新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 44 週（ 2026/10/26～11/1 ）感染症発生動向調査速報値（ 2026/11/4 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **46** 人、定点医療機関当たり **0.96** 人

※急性呼吸器感染症定点（旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

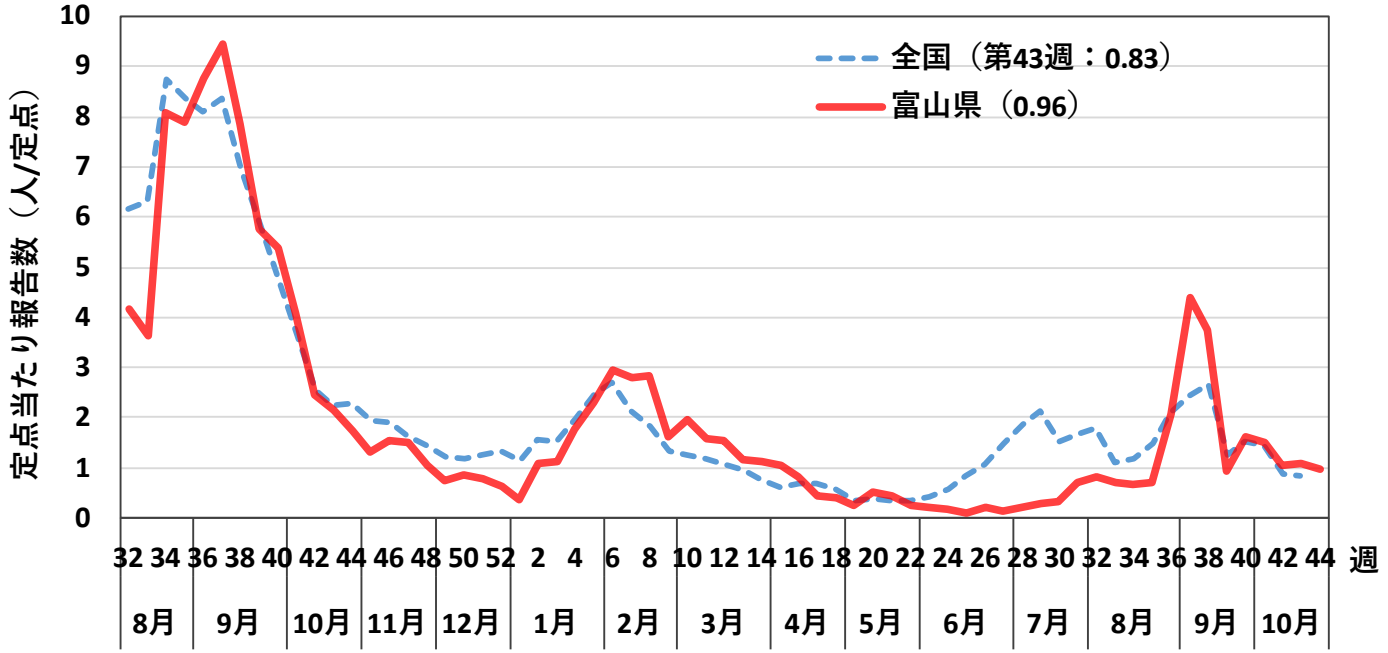
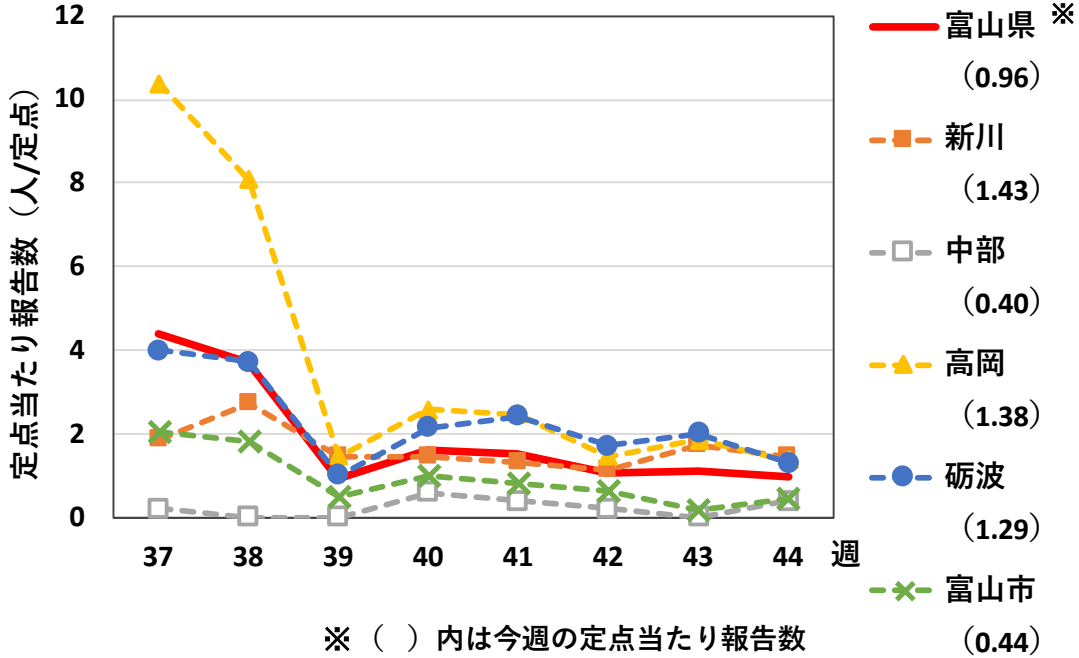


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 富山県の患者報告数は今週0.96人/定点となり、先週（1.10人/定点）から減少した（図1）。
- 厚生センター･保健所管内別にみると、中部、富山市管内で先週から増加したが、その他の管内では減少した（図2）。

※過去の報告数は富山県感染症情報センターHP報告数一覧からご確認ください。

図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

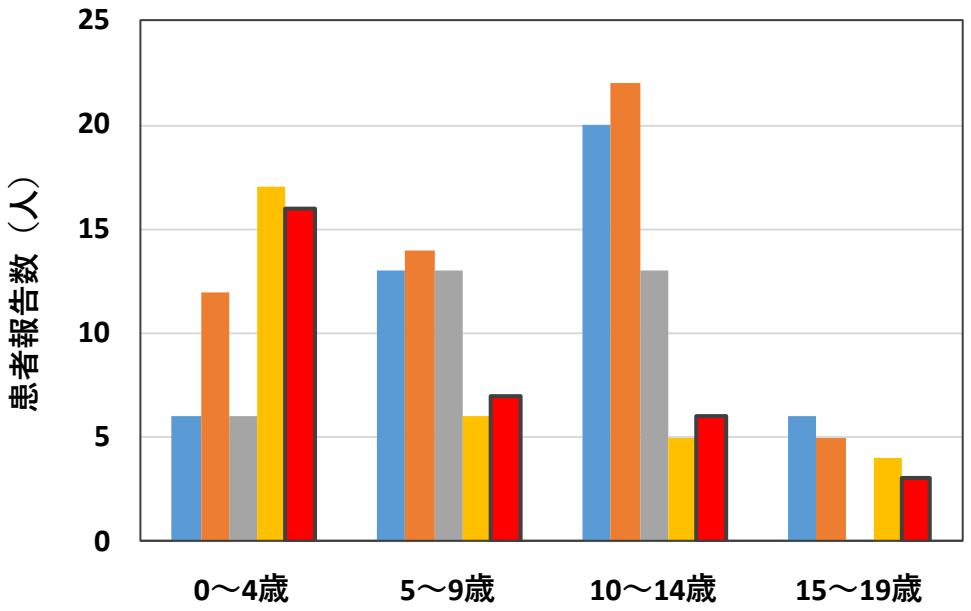
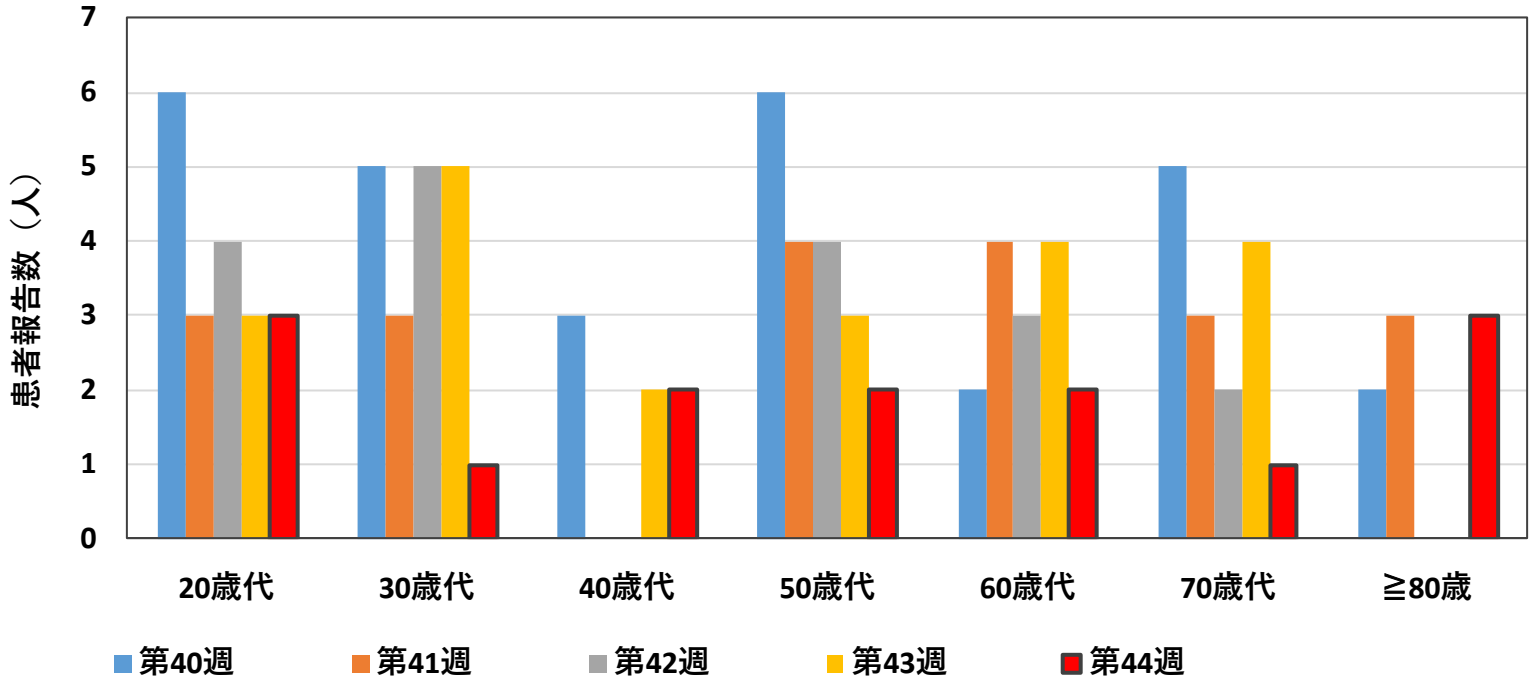


図3-2. ≧20歳



- 0～4歳、15～19歳、30歳代、50～70歳代で先週から減少した。

※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

図4. COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）

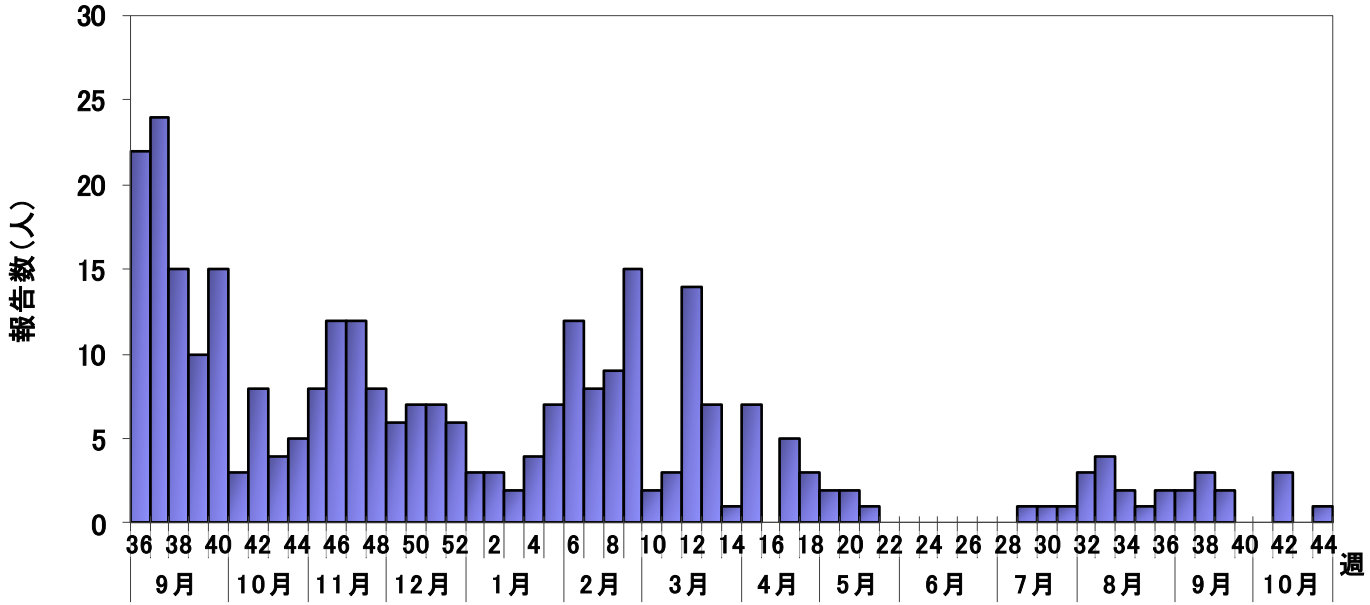
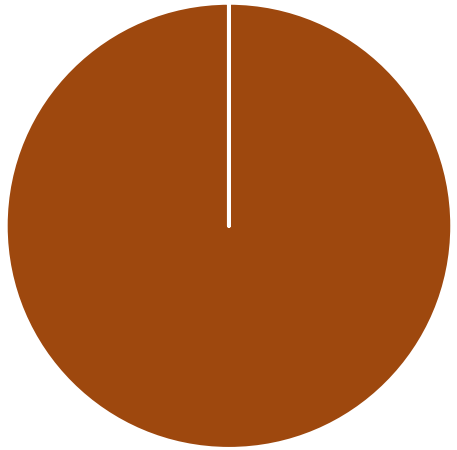


図5. COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第44週、1例）



70歳代, 1例, 100%

※割合（%）は四捨五入した整数で表記されるため、
合計が100%にならない場合がある。

- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第44週は1例の入院報告があり、先週（0例）から増加した（図4）。
- 入院患者の年代は、70歳代が1例であった（図5）。
- 県内のCOVID-19の患者報告数は、第39週（9/21～9/27）以降、1.5～1.0人/定点程度で推移している。引き続き今後の患者発生動向を注視したい。